

2023（令和5）年度 おおさか環境デジタルメディアコンテスト 入賞作品一覧

賞名	作品	作品タイトル	名前	作品説明	部門
最優秀賞		「それ、捨てちゃうの?」	浅川 実彩	「食品ロス」の原因の中でも、身近で、私たちの生活の中で見落とされがち な「過剰除去」に着目した。少し手を加えれば食べられるものまで捨ててしま っていることは、環境にとっても本人にとっても損なことだと思う。この ポスターを通じて、普段料理をする人に「過剰除去」に興味を持ってもらい たいという思いを込めて制作した。	デジタルポスター部門 (縦型)
優秀賞		地球のためにできること	石川 悠奈	持続可能な脱炭素社会の実現に向けて、だれもが取り組みやすい身の回りの 行動を描き、協力して地球を守る思いを込めました。黄緑色は今すぐ始めら れること、緑色は少しの工夫で変えられることを組み込みました。	デジタルポスター部門 (縦型)
優秀賞		進み出そう	秋森 美穂	脱炭素社会に向けて一人一人がすべき行動をイラスト化し、表示すること で日々の生活をどう変えていけば良いのかを一目で確認できます。一人一人 の行動で脱炭素社会に向けて地球が走りだしているイラストにしました	デジタルポスター部門 (縦型)
優秀賞		未来のためのあなたの選択	黒木 蓮也	持続可能な社会を無限に続く社会と捉えて、町の様子が描かれているウィン ドウが合わせ鏡のように続いていく様子で表現した。環境に配慮した選択を していくことで未来は続いていくというメッセージを中央に配置した。	デジタルポスター部門 (横型)
優秀賞		再配達は便利だけじゃない	大石 美法	宅配便の受け取り手であるわたしたち一人ひとりが再配達の影響を理解し、 再配達を減らす行動をとるきっかけになれば幸いです。	デジタルポスター部門 (横型)
大阪産(もん)賞		買う前に整理しよう	森 美由紀	食品ロスの半分近くは家庭内から出ています。また、冷蔵庫に物を詰め込み すぎると余計に電気代がかかってしまいます。新しい食材を買う前に、食品 ロス削減と省エネの両方の観点から冷蔵庫を整理していく心がけが必要で す。	デジタルポスター部門 (縦型)
大阪産(もん)賞		この水、飲む?	渡邊 空	海洋生物にプラごみ入りの水を飲ませることで、マイクロプラや海洋ごみ問 題を連想して頂けるようにイメージして制作しました。目立つセリフを疑問 形にすることで参加型広告を目指しました。	デジタルポスター部門 (縦型)
大阪産(もん)賞		白熊が危機を訴えかける	上ノ菌 大政	地球温暖化によって氷が解け生息地を奪われている白熊が笑いかけ注意喚起 をするブラックユーモア的なものを目指しました。	デジタルポスター部門 (横型)
大阪産(もん)賞		身近な水を大切に	榊田 真綾	自分たちの身近にある河川、海などは知らないところでけがされている現状 に向き合ってほしいと思い描きました。	デジタルポスター部門 (横型)
大阪産(もん)賞		3円以上の負担	中島 つゆ花	レジ袋有料化の本来の目的が風化している	デジタルポスター部門 (横型)
大阪産(もん)賞		少しの意識で未来を豊かに	山本 悠太郎	分別をしないことは脱炭素社会と関係ないと思っている人は多いと思ってい ます。そこで、再度分別意識をつけてほしく分別に関して簡単にアニメー ションにしました。	動画部門